

寄幼稚園の在園児16人 寄神社の大杉前



記念誌の挿絵をモチーフとしたジャンボケーキ

町立寄幼稚園創立30周年

寄幼稚園創立30周年 記念誌を 配布します



町立寄幼稚園創立30周年を記念して作成した「記念誌」(写真)を、寄幼稚園卒園児世帯を対象に配布するところですが、転居などにより配布することができない世帯があるため、配布期間を設けます。対象となる方は、次の配布場所へお越しください。

配布物 町立寄幼稚園創立30周年記念誌
期間 12月2日(月)～26年10月31日(金)
対象 町立寄幼稚園卒園児とその保護者(祖父母可)
配布場所 町役場2階の教育課、寄幼稚園
その他 記念誌は1世帯につき1部の配布とさせていただきます。1世帯に卒園児が複数いる場合も、1部のみの配布となります。
※ただし、配布期間終了後に残部があった場合は、希望のあった方(卒園児世帯者に限る)へ追加配布を予定しています

【問い合わせ】教育課学校教育係 ☎(83)7023

10月31日(木)、町立寄中学校屋内運動場で、町立寄幼稚園創立30周年記念式典が開催されました。寄幼稚園(武松泉園長)は昭和59年に開園し、これまでに594人の子どもたちが卒園しました。

▲園児も参加してのサーカス

式典は、在園児や寄小・中学校児童生徒のほか、これまで寄幼稚園にご厚志をいただいた方々にご出席いただき、記念行事としてサーカスもあり、にぎやかに催されました。



カメラリポート

11月3日(日)、まつだ産業まつりが開催されました。当日は秋晴れの中、約6,500人が来場し、まつり後半には「松田音頭」を輪になって踊る姿も見られました(写真左下)。また、毎年出店していただいている姉妹町の千葉県横芝光町のネギや昨年度も協力していただいている長野県千曲市のリンゴも好評でした。

11月17日(日)には、横芝光町産業まつりが開催されました。松田町からは特産品のミカンや鹿シチュー、マスやイワナなどの川魚の炉端焼きなどが人気を呼んでいました。今年も暖かかったこともあり、ミカンが1時間半ほどで完売しました(写真右下)。今後も交流を続けて両町の絆を深めていきます。

寄出身のプロゴルファー誕生

夢もショットも大きく…

最終プロテストを控えて 8月8日、北海道クラシックゴルフクラブ



久米 朗文さん 25歳

「子どもたちへ」 まだ自分の夢はかなったわけではないけれど、夢はかなえるものと思っています。途中であきらめず頑張ってください。

松田町から近年にない若きプロゴルファーが誕生しました。寄出身の久米朗文さん(25)で、今年8月に北海道苫小牧で行われたPGA(日本プロゴルフ協会)資格認定の最終プロテストに合格、晴れてプロとなりました。

プロを目指し、トーナメント大会に何度も挑戦、6年がかりで勝ち取った資格でした。

本格的にゴルフを始めたのは寄中学校3年からで、それまではサッカー部でボールを追っていました。近くにゴルフコースがあることや母親がゴルフ練習所に勤めていた関係で、自然とゴルフにも親しみ、ゴルフ部のある県立厚木北高校に入り、日本アマチュア選手権や国体選手にも選ばれ、20歳からは「自分にはゴルフしか道はない」とプロへの道を歩み始めました。

プロ認定テストは年1回。予選から最終まで4段階で上位成績を取めなければならず、「非常に厳しいテスト」に歯をくいしばって挑戦を続けました。昨年は最終まで進みながら、あと4打というところで涙のみました。

賞金を取る本当のプロと認められるには、ツアーに何度も出場し、それもメジャー大会に成績を残すことといわれます。ツアープレーヤーになるにも、4段階のステージをクリアしなければなりません。今、地元松田町の企業(ひかり産業)に所属し、支援を受けながら来年のツアー出場権獲得を目指しています。プロでも少ないドライブショット300㍎(274㍎)の“飛ばし屋”久米さんを町民も応援しています。



まつだ産業まつり



姉妹町交流

横芝光町産業まつり

寄神社御神木の再生祈り作業



10月16日(水)に台風26号がもたらした強風の影響で倒壊した寄神社の御神木である大銀杏が11月1日(金)、再び大地に根をおろしました。

再生作業は地元業者が請け負い、寄神社の総代ら地域住民の見守りなで行われました。樹齢700年以上といわれる御神木は、鎌倉時代に源頼朝の正室、政子の安産祈願のために植樹されたとされる歴史のあるものです。無事根付き、今後も松田町を見守ってくれることを祈っています。

松田音頭の歌い手 島倉 千代子さんご逝去



数々のヒット曲で知られる歌手の島倉千代子さんが11月8日(金)、逝去されました。享年75歳。島倉さんは松田町民が馴染み深い『松田音頭』の歌い手でもあります。

昭和47(1972)年8月1日にコロムビア本社スタジオでレコーディングが行われ、41年経った現在でも、松田音頭は町内外の夏祭りやスポーツイベントなどを盛り上げています。

素晴らしい歌をありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。